

# 『オープンソースソフトウェアの 法的諸問題と最新動向』

あらゆる業種の日々の企業活動に、オープンソースソフトウェア（OSS）は不可欠の存在になっていますが、ライセンス条件が遵守されない場合には訴訟提起されるおそれがあります。しかし、リスクを恐れ利用を手控えるのではなく、ライセンスを守った上でOSSを活用して行くことが、これからの企業の生き残りには必須といえるでしょう。

本セミナーでは、OSSの基礎から法的諸問題、最新の紛争事例、動向、ライセンス違反を防止するための日常業務へのヒントを取り上げます。



日時 **2022年 9月 16日 (金) 13:30~17:00**  
形式 **ZOOM ウェビナー** 参加費 **無料** 定員 **500名**

こんな方におススメ：＜中級～＞OSS利用企業の法務・知財・開発担当者、経営幹部向け

## 講師

アンダーソン・毛利・友常法律事務所  
外国法共同 スペシャルカンセル 弁護士  
**岩井 久美子氏**

2008年弁護士登録後、INPITに2011年より3年間出向、中国（北京・上海）、フィリピンへの赴任経験を有し、特に海外への進出・海外取引における法的なサポートをおこなってきた。日本知的財産協会講師、（財）ソフトウェア情報センター（SOFTIC）「中国における知的財産権 問題等に関する検討委員会」「IoT時代におけるOSSの利用と法的リスクに関する検討委員会」委員等を歴任。「OSSライセンスの教科書」監修ほか、知財・渉外法務に関する著作講演多数



## お申込み

- ・[こちら](#)よりお申し込み下さい。（締切）9月7日（水）
- ・複数でご参加の場合お申込みは1名ずつお願いします。
- ・お問い合わせ  
（一社）日本自動車部品工業会 国際部 日高、土居  
03-3445-4213、[chizai@japia.or.jp](mailto:chizai@japia.or.jp)

## 講演内容

- 1 OSSの基礎知識**
  - ・OSSの歴史と定義
  - ・主要OSSとそのライセンス内容
- 2 OSSの法的諸問題**
  - ・OSSの法的性質
  - ・OSSライセンス違反時の効果
  - ・PL法との関係
  - ・紛争解決場所と準拠法
- 3 OSS対策の実務**
  - ・過去の紛争例
  - ・実務上の対策
  - ・中国とOSS

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承ください。